［会報誌］

The Bloom
-ブルーム-

2026
翠会

金沢女子大学 金沢学院大学 同窓会

総会・講演会 開催!!

日時：2026年10月10日（土）
会場：金沢学院大学

講演会　受付10時～／4号館講堂にて

「輝け KGアスリート」

ゲスト：北陣親方（元遠藤関）、司会：丸山章子先生

北陣親方（元遠藤関）

丸山　章子先生

卒業生出演　トランポリン：宇山芽紅　バドミントン：板橋史哉
ウエイトリフティング：八木かなえ　他

content

翠会前会長あいさつ
第1期　下置　宏子（旧姓 宇野）
翠会新会長あいさつ
第10期　山崎　貴文
2025（令和7）年度
総会・講演会報告
ホームカミングデイレポート
卒業生インタビュー
翠会からのお知らせ
編集後記

翠会前会長あいさつ

翠会会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。7月に発生した、熊本地震において、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、このたび、24年にわたり務めさせていただきました同窓会会長の職を退任させていただくこととなりました。会長就任以来、皆さまの温かいご支援とご協力に支えられ、数々の行事や活動を無事に行うことができました。

就任当初からの課題であった、同窓会費の徴収に関しては、大学との連携をはかり、なんとかシステムを構築することが出来ました。同窓会員の皆様からお預かりした大切な会費を有効に使う施策に、今後も取り組んでいただけたらと思います。

また、同窓会総会の開催を4年に1度だったのを毎年開催に変更し、金沢学院大学同窓会記念講演を行うことで、市民全体に開放し、金沢学院大学の知名度の向上、同窓会の活動の強化に努めました。会計部門では、監査をスムーズに進め、明確な会計処理に務めることが出来ました。

新しい会長の山崎さんは、豊かな経験と新しい発想をお持ちで、必ずや同窓会をさらに発展させてくださると確信しております。

どうか皆さま、これまで以上のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、会長として過ごした日々は、私の人生においてとても良い経験になりました。たくさんの後輩たちと出会えて、世代を超えて大切な仲間に恵まれました。これからは一会員として、皆さまと共に同窓会を盛り上げてまいります。

長い間、本当にありがとうございました。

翠会新会長あいさつ

このたび、長きにわたり翠会を支え、発展にご尽力された下置前会長からバトンを受け、会長に就任いたしました。金沢女子大学から続く翠会の歴史の中で、初の男性会長となります。これまで築かれてきた伝統を大切にしながら、新たな一歩を踏み出していきたいと思います

私自身、卒業後は母校との接点がほとんどありませんでした。それが、ひとりの教員との再会をきっかけにご縁が広がり、大学との関わりが生まれ、気がつけば翠会の会長を務めることになりました。自分でも想像していなかった展開です。同じように、卒業後、母校との距離が遠くなっている方も少なくないと思います。しかし、ひとつの再会や出会いから、思いがけないつながりが生まれることがあります。

翠会が架け橋となって、卒業生同士はもちろん、卒業生と在学生、そして大学をつなぎ、新しい出会いやつながりを皆様とつくっていきたいと思います。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2025(令和7)年度

総会開催記念講演

「加藤雅也氏と本学卒業生映画監督によるトークセッション」

2025年10月11日（土）10：00～12：30本学４号館講堂にて、俳優・モデルであり、映画監督や写真家としても幅広く活躍されている加藤雅也氏をお招きし、特別トークセッションを開催いたしました。

当日は、本学卒業生で映画監督として活躍中のふくだみゆき氏、西端実歩氏も登壇。加藤氏とともに映画の魅力や自身の世界観を熱く語り、会場を魅了しました。

講演は、今年度ファシリテーターを務めた芸術学部の学生が拍子木を鳴らして登場し口上を述べるという粋な演出で、華やかに幕を開けました。翠会下置会長、芸術学部長・飯田栄治先生からの挨拶に続き、映像を交えたゲスト3人によるトークがスタートしました。映像に込められた繊細な思いや、映画界に飛び込んだきっかけなどが語られました。また、加藤氏の多角的な活動から、その生き方や哲学の一端を垣間見ることができました。

卒業生であるふくだ氏・西端氏からは、本学在学中の思い出から現在の映画制作に至るまでの貴重なお話を伺うことができ、参加した学生たちにとっても、偉大な先輩の姿から将来の糧を得る大変有意義な機会となりました。

加藤雅也氏と映画監督として活躍している本学卒業生の生の声を聞けるということで多くの同窓生・在校生にご来場いただき、盛会のうちに終了いたしました。

講演会後、13：30からは加藤氏の単独のトークショーが開催されました。ステージでは、講演会の中だけでは語り尽くせなかった映像に対する深い想いや独自の哲学を、映像を交えて語られました。さらに16：00からは写真同好会と演劇部の活動にも加藤氏は足を運んでくださり、部員たちへ直接ご指導されました。貴重な学びの機会をいただき、心より感謝申し上げます。

加藤 雅也さん
Kato Masaya
俳優・モデル・映画監督・写真家

略歴： 大学在学中にモデル活動を開始。ファッションモデルとして東京コレクション、パリコレクションを経験し、1988 年「マリリンに逢いたい」で俳優デビュー。1995 年から活動拠点をロサンゼルスに移し、海外作品に多数出演。2002 年、北野武監督の「BROTHER」への出演を機に帰国。帰国後はドラマ「アンフェア」や連続テレビ小説「まんぷく」、大河ドラマ「いだてん」など、様々な役柄を演じて話題に。現在は、俳優以外にもFm yokohama「加藤雅也の BANG BANG BANG!」のラジオDJ をつとめ、写真家として各地で写真展を開催するなど、多方面で活動の場を広げている。Instagram（@masaya_kato1192）では加藤雅也ならではの視点で撮影された写真を多数掲載。モデルとしては、Yohji Yamamoto コレクションに出演し、カタログにも起用された。芸能生活で得た「学びと気づき」を綴ったエッセイ集「僕の流儀 What's Next?」が発売中。

第23回

翠会　総会報告

2025（令和7）年10月11日（土）14：30～15：30本学2号館会議室にて「第23回翠会総会」が開催されました。

総会では、会員数が総計14,972名に達したことや、会報「The Bloom」の発行、能登半島地震義援金の寄託など令和6年度の事業報告・収支決算が審議され、満場一致で承認されました。

また、令和7年度の事業計画として、9月の会報発刊や大学とのホームカミングデイ共同開催などが正式に決定しました。

ご協力いただいた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。今後とも本会への変わらぬご支援をよろしくお願いします。

2025 令和7年 ホームカミングデイ レポート

2025（令和7）年10月11日（土）13：00より、本学5号館食堂にて「ホームカミングデイ」が開催されました。

今回の担当学部は芸術学部でした。ゲストとして同学部卒業の豪華な顔ぶれが登場しました。ほくりくアイドル部キャプテン・松井祐香里さんからの心温まるビデオレターが届いたほか、ミュージシャンでありクリエイターのポセイドン石川さんによる演奏ライブが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

また、テーブルを彩ったのは、大学の食堂で特別に調理された美味しい料理の数々です。卒業生の皆様に楽しんでいただけるよう、食費の一部は翠会にて負担いたしました。

参加者は素晴らしい演奏と料理に舌鼓を打ちながら歓談を満喫しました。会場内では、久しぶりに再会した先生方や同窓生と懐かしいひとときを過ごす参加者もいれば、学生時代には面識のなかった先輩・後輩が世代を超えて交流を楽しんでいる参加者も見られました。

参加者の声

梨本　真生さん

文学部文学科
2022（令和4）年卒
（金沢市より参加）

参加した一番の理由は、やはり久しぶりにみんなの顔が見られるからです。同じ学び舎を巣立った卒業生や先生たちとまたこうして集まれる機会は、本当に貴重だと感じています。今年は一体誰が来るだろう、あの人には会えるかなと、ワクワクした気持ちで参加しました。友達や先生と会えてとても楽しい時間を過ごせました。

黒瀧　里奈さん

栄養学部栄養学科
2022（令和4）年卒
（金沢市より参加）

かつてここで職員として調理を担当していた縁もあり、今の大学や学生たちの様子はどうだろう、職員たちは元気にしているかなと気になって参加しました。実際に足を運んでみると、私が働いていた頃の良いところやこだわりを残しながらも、料理が工夫されていてさらにパワーアップしていておいしくて驚きました。後輩たちが一生懸命頑張っている姿が肌で感じられて本当に嬉しかったし、その料理を口にして、当時の記憶が蘇り大変感慨深い気持ちになりました。

井原　鈴音さん

文学部文学科　2022（令和4）年卒
（富山市より参加）

上手く休みが取れたので、友達や先生に会いたい！と思って参加しました。現在、図書館の司書として働いていますが、今日は同じように司書をやっている友達と会えたし、さらに私たちに司書の勉強を教えてくださった恩師の中川先生にもお会いできて最高でした！みんなで一緒に、図書館談義で盛り上がることができて、とっても楽しかったです。

中川先生

総会・講演会 開催!!

日　時　2026年10月10日（土）　**会　場**　金沢学院大学

● **講演会**　受付10時～／4号館講堂にて　「輝け KGアスリート」

第一部　10時30分～11時20分
●北陣親方（元遠藤関）、丸山章子先生によるトークショー

第二部　11時30分～12時30分
●卒業生と現役学生によるトークショー
【司　会】渡辺涼子先生
【卒業生】トランポリン：宇山芽紅
バドミントン：板橋史哉
ウエイトリフティング：八木かなえ　他

● **ホームカミングデイ**　13時～／食堂にて

● **総　会**　14時30分～15時30分／受付14時15分～
●2号館4階会議室にて

総会(14時30分～15時30分)の出欠連絡をお願いします

10月3日(土)締切

ゲスト紹介

北陣親方（元遠藤関）

・本　　名：遠藤　聖大（えんどう しょうた）
・出 身 地：石川県鳳珠郡穴水町
・所属部屋：追手風部屋
・最 高 位：小結 三賞受賞６回
（殊勲賞１回 敢闘賞１回 技能賞４回）

【プロフィール】
金沢学院東高等学校（現金沢学院大学附属高校）時代、３年時には全国高校金沢大会で個人・団体優勝を果たし、一躍高校相撲界のスターに躍り出た。日本大学時代には全日本相撲選手権大会優勝（アマチュア横綱）、国民体育大会優勝するなど数々のタイトルを獲得した。2013年３月場所で初土俵を踏むと、スピード出世を果たし、デビューからわずか３場所で新入幕を果たした。膝の怪我を抱えながらも技のキレと土俵際の上手さもあり、長年第一線で活躍を続けたが、2025年11月に正式に引退が発表され、現在は北陣親方として後進の指導にあたっている。2027年１月30日には両国国技館にて、遠藤引退北陣襲名披露大相撲（断髪式）が開催される。

丸山　章子先生

・金沢学院大学スポーツ科学部教授／女子トランポリン部監督
・専門分野：スポーツ心理学

【プロフィール】
元トランポリン競技日本代表選手としてシドニーオリンピック６位入賞。ロンドンオリンピックトランポリン日本代表女子コーチを歴任。現在は日本トランポリン強化本部女子本部長を務めており、専門である「スポーツ心理学」の理論に基づき、競技選手の心理学スキルトレーニングやサポートに関する研究を行っている。

金沢学院大学 \news/

第75回全日本大学野球選手権大会（2026年6月8日～14日／明治神宮野球場・東京ドーム）の開会式が、6月7日に東京都渋谷区の明治神宮会館で行われました。

本学野球部主将・山川悟輝選手が、出場27校の選手を代表して力強く宣誓を行いました。

大会結果は、創部以来初となるベスト8進出（準々決勝敗退）という快挙を達成しました。

また、今回の功績を称え、翠会より野球部へ150万円の寄付が行われました。 寄付金は、翠会の山崎会長から秋山学長へ贈呈されました。

Graduate interview

Miyuki Fukuda

卒業生インタビュー

2025 年度の総会記念講演およびホームカミングデイにゲストで登場した3人の美術文化学部（現芸術学部）の卒業生に、現在の道に進んだきっかけや仕事の楽しさなどを語っていただきました。

ふくだ　みゆき 氏

本名：上田（旧姓福田）　美由紀

2010（平成22）年卒

◆映画監督になったきっかけ

もともとはグラフィックデザイナーを目指して本学へ進学しましたが、在学中にたまたま履修した映像の授業が大きな転機となりました。提出した課題に対して、担当の先生が非常に褒めてくれたことで、「自分には映像の才能があるのかもしれない」とその気になって（笑）、やる気になったことが映画監督の道を志す直接のきっかけになりました。それで、自分のおもしろいをやってみようと決心しました。今振り返ると、何気ない大学の授業での出会いや恩師の言葉が、その後の人生を大きく変える原点になりました。

◆仕事のやりがいや楽しさについて

何よりの楽しさは、自分の頭の中にあるイメージや独自の世界観を映像という形へ具現化できることです。結婚や出産、育児を経験する中で、一時は映画制作を続けることへの葛藤を抱えた時期もありましたが、それを乗り越えて再びメガホンを取り、純粋な創作の喜びを原動力に活動を続けています。自分にしか創れない作品を世に生み出して、発信し続けることに、映画監督としての深いやりがいと誇りを感じています。

◆同窓生へメッセージ

映画やドラマを通して、みなさんの日常に小さなワクワクや笑顔を届けたいです。私の作品をみなさんにご覧いただき、盛り上げていただけたら嬉しいです！

西端　実歩 氏

2016（平成28）年卒

◆映画監督になったきっかけ

原点は高校3年生の学園祭でした。実行委員の写真係として、初めて写真をまとめた動画を制作して、全校生徒の前で披露したところ、多くの生徒が涙を流して「感動した」と絶賛してくれました。もともと映画やカメラが好きだったわけではなく、ごく普通の女子高生だった自分が「映像の力で人の心を動かせる」という事実に大きな衝撃を受けて、映像制作の道へ進むことを決意しました。その後、大学の卒業制作で自分と向き合う経験を通じて「自分の中から出てくるものを映像で表現する」という、人生の核となる楽しさに目覚めました。

◆仕事のやりがいや楽しさについて

わたしにとって映像での「表現」は、人生の足跡であり、「深呼吸をすること」と同じくらい生きるために不可欠なものになっています。奥深く自分自身と対話しながら、独自の美意識や世界観を一つの作品へと落とし込んでいくプロセスに、魂が呼吸するような強い楽しさを感じています。また、自分でも言語化できていない内面が、完成した作品を通じて観客に伝わり、感じ取ってもらえる瞬間に、表現者としての大きな喜びとやりがいを見出しています。

◆同窓生へメッセージ

スクリーンを通して、みなさんが何かを感じていただけたら嬉しいです。ぜひ作品を目に留めていただき、これからの挑戦も見守ってください。

ポセイドン・石川 氏

本名：今村　大祐

2005（平成17）年卒

◆音楽の道に進んだきっかけ

本学在学中には、日展に入選するほど熱心に日本画家を目指しました。でも卒業後に、京都で日本画を勉強する中、尊敬する恩師の逝去や自身の表現への限界に直面して、画家の道は断念しました。そんな時、学生時代から独学で熱中していたジャズピアノと、敬愛する山下達郎氏の音楽への情熱が再び燃え上がり、周囲からの勧めもあり、28歳から本格的に音楽活動を開始しました。その後、SNSで発信した山下達郎風のカバー動画が話題になって、メジャーデビューを果たすことができました。

◆仕事のやりがいと楽しさ

楽譜が読めなくて培われた耳コピの力と音への探究心をもって、ジャズのコードとJ-POPを融合させた唯一無二のサウンドを創り上げる。新しい作品が仕上がりCDが手元に届く。そんなときはいつもワクワクします。また、誰かとコラボレーションするとき。一人で創作するのとは異なる未知の可能性に満ちた楽しさがあります。大好きな音楽へのリスペクトと自分の「好き」を諦めずに取り組んできた長年の積み重ねが形になって、聴く人を笑顔にするエンターテインメントへと昇華できた瞬間。深い喜びを感じ、それがやりがいにつながっています。

◆同窓生へメッセージ

これからもみなさんに楽しんでいただけるような音楽を全力で生み出し、届けてまいります。同窓生のみなさん、温かい応援をどうぞよろしくお願いいたします！

卒業生のインタビュー参加者募集!! 詳しくは 8 ページをご覧ください。

翠会からのおしらせ

同窓生インタビュー参加者募集!!

同窓会に対する関心を高めたり、同窓生同士の繋がりを増やしたりすることを目的に、本号より同窓生インタビューを掲載していきます。懐かしい同窓生や出会ったことのない同窓生が、それぞれの場所で活躍している姿をご覧ください。

そこで、このコーナーの参加者を募集しております。会社名やプライバシーにかかわることは、ご本人の了承が得られるところまでの情報提供で大丈夫です。下の「お問い合わせ」へご連絡ください。

おおむね毎年6月ごろまでが取材の締切で、締切った年の9月ごろ発行の会報に掲載します。取材方法はオンライン会議やメールでも可能ですので、金沢市在住以外の方もお気軽にご参加いただけます。

ご意見、ご質問等ありましたら、ぜひご一報ください。ご応募お待ちしています!!

2026（令和8）年度　翠会総会・講演会開催！

日　時　2026年（令和8）10月10日（土）　10時30分～15時30分
場　所　金沢学院大学

● **総　会**　14時30分～15時30分（受付14時15分～）
2号館4階会議室

● **講演会**　10時30分～12時30分（受付10時～）
「輝け KGアスリート」
ゲスト：北陣親方（元遠藤関）、司会：丸山章子先生

総会（14時30分～15時30分）の出欠連絡をお願いします

10月3日（土）締切

編集後記

会報の制作が進む中、青森、そして熊本地方を震源とする大規模な地震の報道が飛び込んできました。被災された皆様、ならびにそのご家族やご関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。今なお不安な日々を過ごされていることと存じますが、皆様の安全が確保され、一日も早く穏やかな日常と復旧・復興が叶いますよう、切にお祈り申し上げます。

石川も、能登地震の発生から二年の月日が流れました。歩みは一歩ずつではございますが、現在は着実に復興への道を歩んでおります。同じ痛みを分かち合う者として、また同窓生という強い絆で結ばれた仲間として、遠く離れた地から何ができるのかを真摯に考え、模索してまいりたいと思っております。

● ご意見、ご感想、お問い合わせ　**https://midorikai.jp/inquiry**
● 連絡先等変更　**https://midorikai.jp/form/contact.html**
● 翠会Facebookでも情報を公開中！フォローお願いします！
https://www.facebook.com/midorikai.kg
● 翠会HP　**https://midorikai.jp/**

お問い合わせ　連絡先等変更　翠会facebook　翠会HP

■発行日　2026（令和8）年　8月　■発行　「翠会」〒920-1393　石川県金沢市末町10
■編　集　倉 薫・文学部1995（平成7）年卒、山城 卓也・文学部2011（平成23）年卒